



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年9月16日

上場会社名 tripla株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5136 URL https://tripla.io/
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 高橋 和久
 代表取締役CPO (氏名) 鳥生 格
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 岡 義人 (TEL) 03-6276-6553
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向けおよび個人投資家向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績(2024年11月1日~2025年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	1,824	42.8	324	183.3	365	316.3	308	439.6
2024年10月期第3四半期	1,277	—	114	—	87	—	57	—

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 359百万円(138.9%) 2024年10月期第3四半期 150百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	52.46	50.95
2024年10月期第3四半期	9.90	9.56

(注) 1. 2024年10月期末及び2025年10月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年10月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させておりません。

2. 当社は、2024年10月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年10月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	16,767	1,493	8.6
2024年10月期	10,995	1,108	9.7

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 1,435百万円 2024年10月期 1,068百万円

(注) 2025年10月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年10月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年10月期	—	0.00	—	—	—
2025年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日~2025年10月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,770	48.3	528	96.9	528	116.0	403	92.5	68.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年10月期第2四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年10月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 tripla Hong Kong Limited
 新規 3社(社名) tripla USA, Inc. 除外 1社(社名) BOOKANDLINK PTE. LTD.
 tripla Philippines Technologies Inc.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年10月期3Q	5,892,302株	2024年10月期	5,861,702株
② 期末自己株式数	2025年10月期3Q	81株	2024年10月期	81株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年10月期3Q	5,875,810株	2024年10月期3Q	5,767,767株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想に関する注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。なお、前連結会計年度末及び第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安を背景としたインバウンド需要の拡大や賃上げなどの動きによる雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調となりました。一方、アメリカ・中国経済の先行き不安や不安定な国際情勢、日銀による金融政策の見直し、物価上昇等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループのホスピタリティソリューション事業と関連性がある宿泊業界においては、数年間に及び新型コロナウイルス感染症による事業環境の悪化に苦しんで参りましたが、訪日観光客を中心に観光需要の回復は鮮明となっており、レジャー目的を中心とした宿泊施設の需要回復は、今後も期待できるものと考えております。観光庁が公表している宿泊旅行統計調査によりますと、当連結会計年度における延べ宿泊者数（訪日外国人旅行者を含む）は、新型コロナウイルス感染症拡大前の2019年の同月と比較し110%となり、その内訳として、日本人の宿泊者数は99%、訪日外国人の宿泊者数は155%となっております。

このような事業環境の中、当社グループホスピタリティソリューション事業においては、顧客価値向上のため、前連結会計年度に引き続き、主要サービスである「tripla Book」及び「tripla Bot」、宿泊業界特化型のCRM・MAツールである「tripla Connect」等の機能改善を行うとともに、広告運用代行サービス「tripla Boost」、主要な国際的旅行予約サイトに加えて東アジア・東南アジアのローカル旅行予約サイトからの集客も実現する「tripla Link」、宿泊中の必要情報を集約した旅ナカ専用サービス「tripla Guide」を提供して参りました。加えて、2024年12月に tripla Hong Kong Limited、2025年2月に tripla USA, Inc.、2025年4月には tripla Philippines Technologies Inc. を設立するなど、グループの成長戦略の柱である海外展開を進めて参りました。

このような取り組みの結果、tripla Bookの施設数は、当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度末より692施設増の3,645施設、tripla Botの施設数は、当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度末より234施設増の2,057施設となりました。また、取扱高・GMV（Gross Merchandise Value）も、当第3四半期連結累計期間において、前年同四半期比38.1%増の119,934百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は1,824,654千円（前年同期比42.8%増）となりました。利益面については、営業利益は324,598千円（前年同期比183.3%増）、経常利益は365,623千円（前年同期比316.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は308,262千円（前年同期比439.6%増）となりました。

なお、当社グループはホスピタリティソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,772,855千円増加し、16,767,984千円となりました。

流動資産は5,793,689千円増加し、15,959,639千円となりました。これは主に、現金及び預金が5,584,646千円増加したことによるものであります。

固定資産は、20,834千円減少し、808,344千円となりました。これは主に、繰延税金資産が14,630千円増加し、のれんが30,298千円、顧客関連資産が7,945千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,388,586千円増加し、15,274,748千円となりました。

流動負債は5,562,655千円増加し、14,367,872千円となりました。これは主に、tripla Bookにおける宿泊代金の預

り金が5,665,502千円増加したことによるものであります。

固定負債は174,068千円減少し、906,876千円となりました。これは主に、長期借入金が171,715千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ384,268千円増加し、1,493,235千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が308,262千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、前回発表予想から修正はございません。詳細につきましては、決算補足説明資料をご確認ください。今後の事業環境の推移や業績の進捗を注視し、見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,717,897	15,302,544
売掛金(純額)	274,510	314,142
契約資産	13,277	6,655
その他	160,264	336,297
流動資産合計	10,165,949	15,959,639
固定資産		
有形固定資産	38,638	37,319
無形固定資産		
のれん	484,196	453,898
顧客関連資産	192,170	184,225
無形固定資産合計	676,367	638,123
投資その他の資産		
繰延税金資産	71,389	86,019
その他	42,783	46,881
投資その他の資産合計	114,173	132,901
固定資産合計	829,178	808,344
資産合計	10,995,128	16,767,984
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	226,740	226,740
未払法人税等	52,715	53,942
預り金	8,158,414	13,823,917
契約負債	177,219	54,573
賞与引当金	2,020	7,786
その他	188,106	200,911
流動負債合計	8,805,216	14,367,872
固定負債		
長期借入金	1,018,196	846,481
退職給付に係る負債	3,905	3,985
繰延税金負債	58,842	56,409
固定負債合計	1,080,944	906,876
負債合計	9,886,161	15,274,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	859,151	866,020
資本剰余金	796,382	803,250
利益剰余金	△582,908	△274,646
自己株式	△183	△183
株主資本合計	1,072,441	1,394,441
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,362	41,308
その他の包括利益累計額合計	△4,362	41,308
新株予約権	11,038	22,135
非支配株主持分	29,848	35,350
純資産合計	1,108,966	1,493,235
負債純資産合計	10,995,128	16,767,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
営業収益	1,277,325	1,824,654
営業費用	1,162,764	1,500,056
営業利益	114,560	324,598
営業外収益		
受取利息	1,863	20,953
為替差益	—	6,320
受取賃貸料	893	3,880
ポイント還元収入	724	1,202
補助金収入	—	14,018
その他	0	4,597
営業外収益合計	3,481	50,973
営業外費用		
支払利息	4,466	9,728
為替差損	25,565	—
その他	178	219
営業外費用合計	30,210	9,948
経常利益	87,832	365,623
特別利益		
固定資産処分益	60	—
新株予約権戻入益	309	1,642
特別利益合計	370	1,642
特別損失		
固定資産処分損	0	107
特別損失合計	0	107
税金等調整前四半期純利益	88,203	367,158
法人税、住民税及び事業税	26,745	76,273
法人税等調整額	△983	△20,333
法人税等合計	25,761	55,939
四半期純利益	62,441	311,219
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,314	2,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,126	308,262

四半期連結包括利益計算書
第3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	62,441	311,219
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	87,840	47,849
その他の包括利益合計	87,840	47,849
四半期包括利益	150,281	359,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139,841	353,932
非支配株主に係る四半期包括利益	10,440	5,135

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下、「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

当社グループは、ホスピタリティソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

当社グループは、ホスピタリティソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	5,163千円	8,368千円
のれんの償却額	27,927千円	53,331千円
顧客関連資産償却額	8,272千円	18,517千円